
介護職員等特定処遇改善加算にかかる情報公開（見える化要件）

介護職員特定処遇改善加算

介護職員特定処遇改善加算は、介護職員の賃金向上を目的に、介護報酬を加算して支給する制度です。

令和元年度の介護報酬改定において、「介護職員等特定処遇改善加算」が創設され、当該加算を受けるためには下記要件を満たしている必要がある。

- ① 現行の介護職員処遇改善加算（I）から（III）を算定していること
- ② 上記加算の職場環境等要件に関し、複数の取組を行っていること
- ③ 上記現行加算に基づく取組について、賃上げ以外の処遇改善の取り組みの「見える化」を行っていること

処遇改善に関する具体的な取り組み内容

③の「見える化」要件とは、令和2（2020）年度からの算定要件で、介護サービスの情報公開制度や自社のホームページを活用して、新たな加算の取得状況、賃金改善以外の処遇改善に関する具体的な取組内容を公表していることです。以上の要件に基づき、当社における処遇改善に関する具体的な取り組み（賃金以外）につきまして、以下の通り公表いたします。

入職促進

- ・法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化。（経営理念を社内掲示し、方針・施策については入社時研修の機会等にて説明を行っている）
- ・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらず幅広い採用。（年齢は問わず、未経験者や無資格者の採用を行っている）

資質の向上

- ・働きながら介護福祉士等の取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等。（資格取得支援制度があり研修費等の補助や勤務シフトの考慮等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい体制を整えている。また、個別の年間研修計画に基づいて、介護講座等の外部研修を活用している。その他にも、専門性の高い介護技術や専門的な知識等を学びたい職員への学習環境も整えている）

両立支援・多様な働き方の促進

- ・子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等を整備。（施設内に認可を受けた託児所「ウエルキッズ」があり事業所内保育を行っている）
- ・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員か正規職員への転換の制度等の整備。（職員の希望に応じた勤務シフトに対応し、非正規職員から正規職員への転換を奨励している）
- ・有給休暇が取得しやすい環境の整備。（年次有給休暇取得の推進を積極的に行っている）

腰痛を含む心身の健康管理

- ・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業者のための休憩室の設置等健康管理対策を実施。（定期的に健康診断やストレスチェックを実施しており休憩室も完備している）
- ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備。（各業務のマニュアルを整備しており、情報共有を行っている）

生産性向上のための業務改善の取組

- ・タブレット端末やクラウドツール等のICT活用による業務量の軽減（ご利用者のケア内容や申し送り事項を事業所内外問わず、タブレット端末やスマートフォン等で共有や確認ができ、訪問先や外出先での記録の入力など事務負担軽減にも繋がっている）
- ・高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳、下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分割の明確化。
- ・5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備。（スタッフやご利用者を含め、快適な環境で過ごせるだけでなく、事故防止の観点から推進を図っている。）
- ・業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減。（誰でも必要かつ簡潔な記録を心がけ、必要に応じて記録用紙の内容・記入方法の見直しを行っている）

やりがい・働きがいの醸成

- ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善。（定期的にスタッフ間や他部署とのミーティングの場を持ち、業務上の様々な問題について職員が業務改善や情報共有を行っている。）
- ・利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供。（事業所には目の付く場所へ基本理念を掲示しており浸透を図っている。年間研修で接遇や虐待、身体拘束適正化の研修等を行い、利用者本位のケアができるよう職員教育を行っている。）
- ・ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供。（会議の中で、ケア事例(良い事例・ヒヤリハット事例・事故事例など)を取り上げることで、スタッフのスキルアップ・リスクマネジメント向上につなげている。また、ご利用者やご家族からの声に耳を傾け、いただいた感謝の言葉は共有することで介護職を続けることへのモチベーションとなっている。）